

平成26年9月19日
国土政策局広域地方政策課

平成26年度 第2回災害対策等緊急事業推進費の執行について

梅雨前線等に伴う豪雨・地すべり・崖崩れにより被害を受けた地域、低気圧に伴う強風・波浪により被害を受けた地域において、災害対策等緊急事業推進費※を執行し、再度災害を防止するための事業（6件）を緊急に立ち上げ実施します。

※ 災害対策等緊急事業推進費は、自然災害により被災した地域、又は重大な交通事故が発生した箇所等において、緊急に再度災害の防止対策又は事故の再発防止対策を実施し、住民及び利用者の安全・安心の確保を図ることを目的とした経費です。

平成26年度 第2回災害対策等緊急事業推進費 執行額

| | |
|----------|-------------|
| 災害対策（6件） | [国費] 660百万円 |
|----------|-------------|

【問い合わせ先】

国土政策局広域地方政策課調整室

専門調査官 高橋（内線29-915）

主査 富岡（内線29-925）

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8360

FAX 03-5253-1572

実施概要

○平成26年度 第2回 災害対策等緊急事業推進費（主な対策の例）

1. 梅雨前線等に伴う豪雨・地すべり・崖崩れにより被害を受けた地域における対策

【5件 520百万円（国費）】

具体的には(1)～(5)のとおり

(1) 一般国道（直轄）

- ・ 平成26年4月の日照時間が観測史上最長の264時間を記録し、融雪^{ゆうせつ}が急激に進行し、またその後の降雨による地下水位の上昇により、一般国道452号（北海道三笠市三笠国有林^{みかさしみかさこくゆうりん}）において、地すべりが発生し、押え盛土工等による応急対策が必要となった。
- ・ このため、アンカー工等の地すべり対策を緊急に実施し、再度災害を防止する。

(4) 地方道（補助）

- ・ 梅雨前線に伴う豪雨により、平成26年7月7日に道路法面の崖崩れ災害が発生し、主要地方道茨木能勢線^{しばらきのせ}（大阪府箕面市粟生間谷地内^{みのおしあおまだに}）では片側交互通行規制が発生し、現在も続いている。
- ・ このため、モルタル吹付工等の法面对策を緊急に実施し、再度災害を防止する。

2. 低気圧に伴う強風・波浪により被害を受けた地域における対策

【1件 140百万円（国費）】

具体的には(6)のとおり

(6) 一般国道（直轄）

- ・ 平成26年5月16日から17日の低気圧に伴う強風・波浪により、北海道常呂郡^{とほろぐん}佐呂間町字幌岩^{さろまちょうあざほろいわ}では一般国道238号において、連結ブロック護岸が被災し、道路路肩盛土^{ろかた}が浸食され、約18.5時間の片側交互通行規制が発生した。
- ・ このため、かごマット多段積護岸工の設置を緊急に実施し、再度災害を防止する。

平成26年度 第2回 災害対策等緊急事業推進費（災害対策） 執行地区一覧表

[金額単位：百万円]

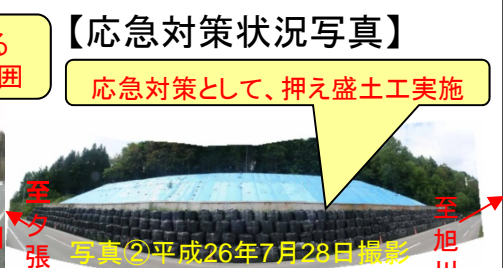
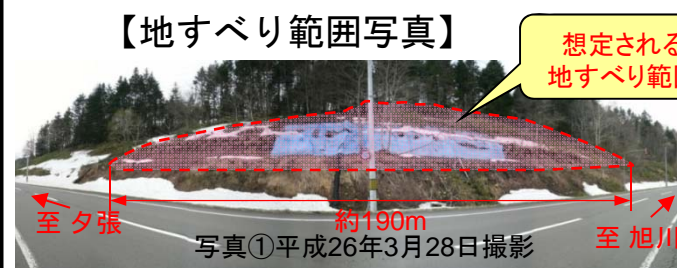
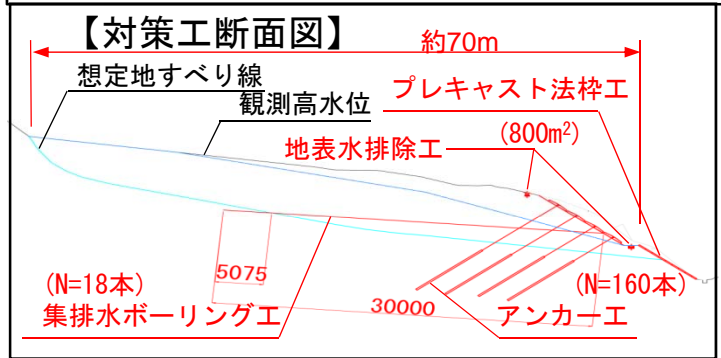
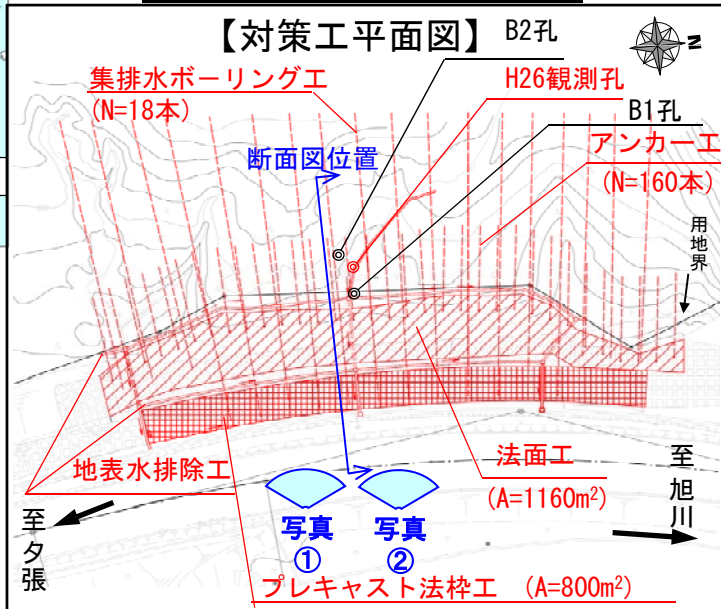
| | 種 別 | | 事業主体名 | 施行地 | 実施計画額 | |
|------------------------------------|-------------|----------------------------------|-------|-------------------|------------|------------|
| | 事業名 | | | | 事業費 | 国費 |
| 1. 梅雨前線等に伴う豪雨・地すべり・崖崩れによる災害 | | | | | | |
| 一般国道（直轄） | | | | | | |
| (1) | 道路維持管理事業 | 一般国道452号 三笠市三笠地区災害防除 | 国土交通省 | 北海道 三笠市三笠国有林392林班 | 460 | 460 |
| (2) | 道路維持管理事業 | 一般国道19号 木曾郡南木曾町読書地区道路 災害防除 | 国土交通省 | 長野県 木曾郡南木曾町読書地区 | 7.8 | 7.8 |
| (3) | 道路維持管理事業 | 一般国道196号 松山市大浦道路災害防除 | 国土交通省 | 愛媛県 松山市大浦地先 | 31 | 31 |
| 地方道（補助） | | | | | | |
| (4) | 道路更新防災等対策事業 | 主要地方道 茨木能勢線 | 大阪府 | 大阪府 箕面市粟生間谷地内 | 13 | 6.5 |
| (5) | 道路更新防災等対策事業 | 主要地方道 加茂油木線 | 広島県 | 広島県 福山市山野町大字山野地先 | 30 | 15 |
| 計 | | | | | 542 | 520 |
| 2. 低気圧に伴う強風・波浪による災害 | | | | | | |
| 一般国道（直轄） | | | | | | |
| (6) | 道路維持管理事業 | 一般国道238号 佐呂間町幌岩地区防災対策 | 国土交通省 | 北海道 常呂郡佐呂間町字幌岩 | 140 | 140 |
| 計 | | | | | 140 | 140 |
| 総 計 | | | | | 682 | 660 |

(1) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

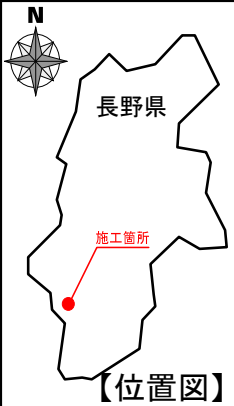
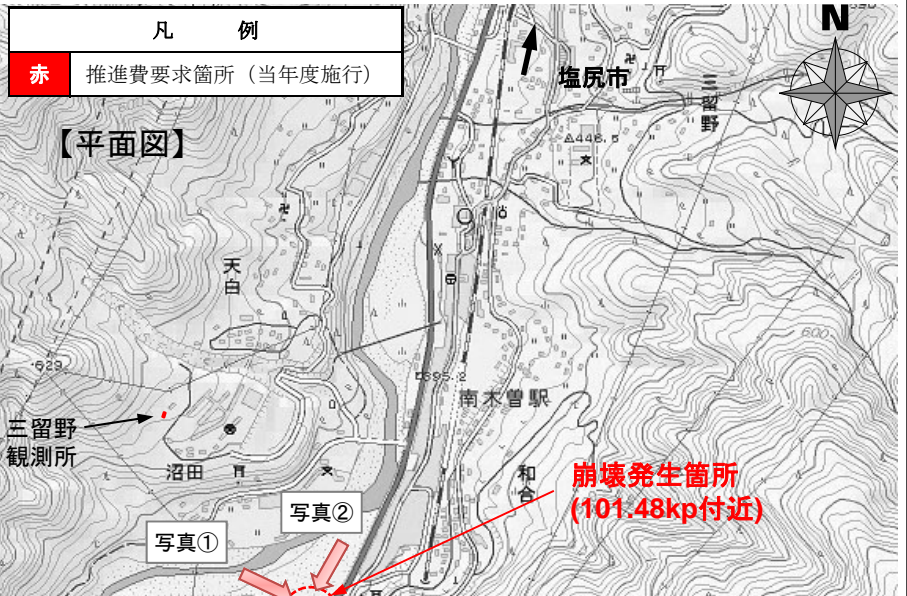
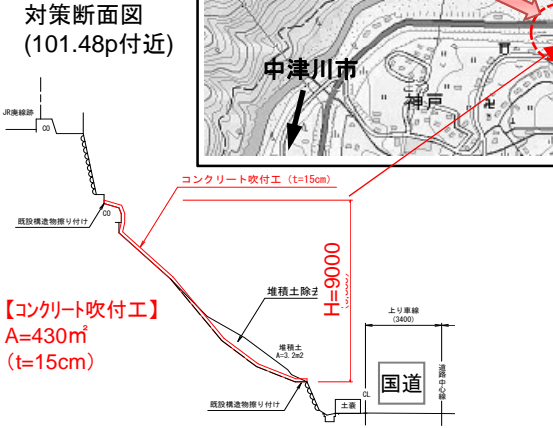
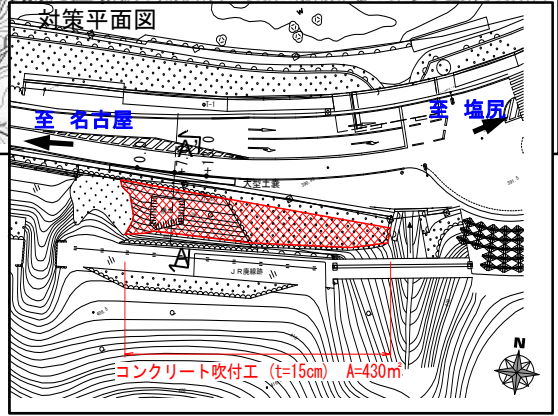


| | | | |
|------|---|----|-----------|
| 事業名 | ミカサシ ミカサ チク サガレウジヨ 道路維持管理事業(一般国道452号 三笠市三笠地区災害防除) | | |
| 事業主体 | 国土交通省 | | |
| 施行地 | ミカサシ ミカサ コクユウリン リンパン 三笠市三笠国有林392林班 | | |
| 事業費 | 460 (百万円) | 国費 | 460 (百万円) |
| 内容 | 本地域においては、平成26年4月の日照時間が観測史上最長(264時間)を記録し、融雪が急激に進行した。この影響により、当該箇所にて計測している地盤のひずみが急激に大きな変動量を示した。これは、当該箇所にて地すべりが発生していることを示しており、早急に手当しなければ大きな災害を引き起こす可能性が非常に高い。このため、当該地すべりで交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急に地すべり対策を行うことにより、交通の安全を確保する。 | | |



| 凡 例 | |
|-----|-----------------|
| 赤 | 推進費要求箇所 (当年度施行) |

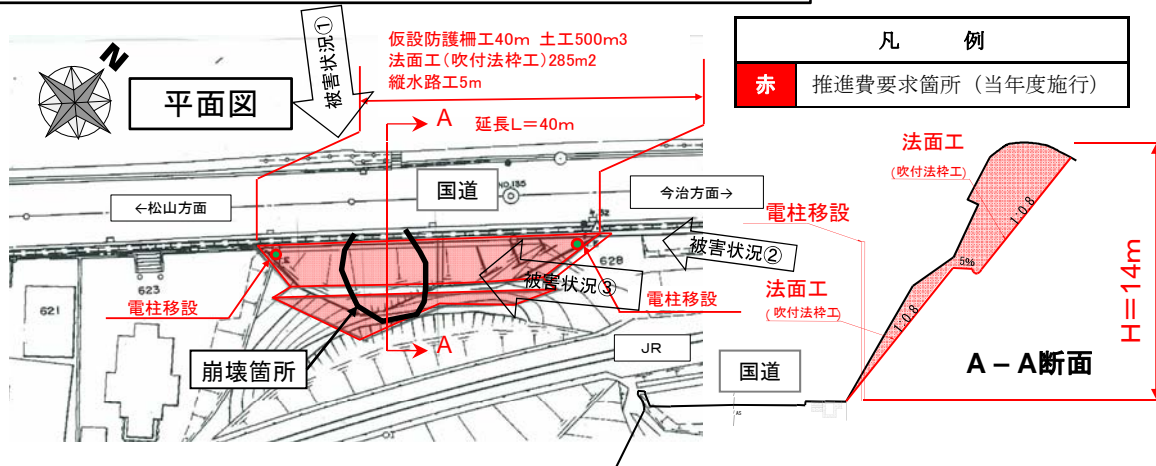


(2) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

| | | | |
|---|---|-----|-----------|
| 事業名 | キソグンナギソマチヨミカキチク ドウサツバク'休ウジヨ 道路維持管理事業(一般国道19号 木曾郡南木曾町読書地区道路災害防除) | | |
| 事業主体 | 国土交通省 | | |
| 施行地 | ナガノケン キソグン ナギソマチ ヨミカキ チク 長野県木曾郡南木曾町読書地区 | | |
| 事業費 | 7.8 (百万円) | 国 費 | 7.8 (百万円) |
| 内 容 | 平成26年7月9日に台風8号接近に伴う局地的な豪雨が発生し、南木曾町読書地区の三留野観測所で最大時間雨量57mm、138mm/日を記録した。この豪雨により、国道19号南木曾町読書地区において道路斜面崩壊や土砂流出の災害が発生し、全面通行止め(約8時間)となった。 今後の豪雨により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急にコンクリート吹付工の法面対策を講じることにより、交通の安全を確保する。 | | |
|  <p>【位置図】</p> | <p>凡 例</p> <p>赤 推進費要求箇所 (当年度施行)</p> <p>【平面図】</p>  <p>崩壊発生箇所 (101.48kp付近)</p> <p>写真① 写真②</p> | | |
| <p>対策断面図 (101.48p付近)</p>  <p>【コンクリート吹付工】 A=430m² (t=15cm)</p> | <p>対策平面図</p>  <p>コンクリート吹付工 (t=15cm) A=430m²</p> | | |
| <p>【被災状況写真①】</p>  <p>8m</p> <p>(H26.7.9撮影)</p> | <p>【被災状況写真②】</p>  <p>(H26.7.9撮影)</p> | | |

(3) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

| | | | |
|------|---|-----|----------|
| 事業名 | マツヤマシオオウラドウロ サイバ'休ウジョ 道路維持管理事業(一般国道196号 松山市大浦道路災害防除) | | |
| 事業主体 | 国土交通省 | | |
| 施行地 | エヒメケン マツヤマシ オオウラ チサキ 愛媛県松山市大浦地先 | | |
| 事業費 | 31 (百万円) | 国 費 | 31 (百万円) |
| 内 容 | 平成26年7月7日からの台風8号の影響を受けた梅雨前線に伴い豪雨が発生し、松山市大浦地先では最大時間雨量20mm、61mm/日を記録した。この豪雨により、国道196号松山市大浦地先において道路法面崩壊や車道上へ土砂流出の災害が発生し、片側交互通行の交通規制(約15時間)となった。 今後の豪雨により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急に吹付法枠工等の法面对策を講じることにより、交通の安全を確保する。 | | |



被害状況①自然斜面の崩壊



被害状況②土砂流出



被害状況③不安定部の残存

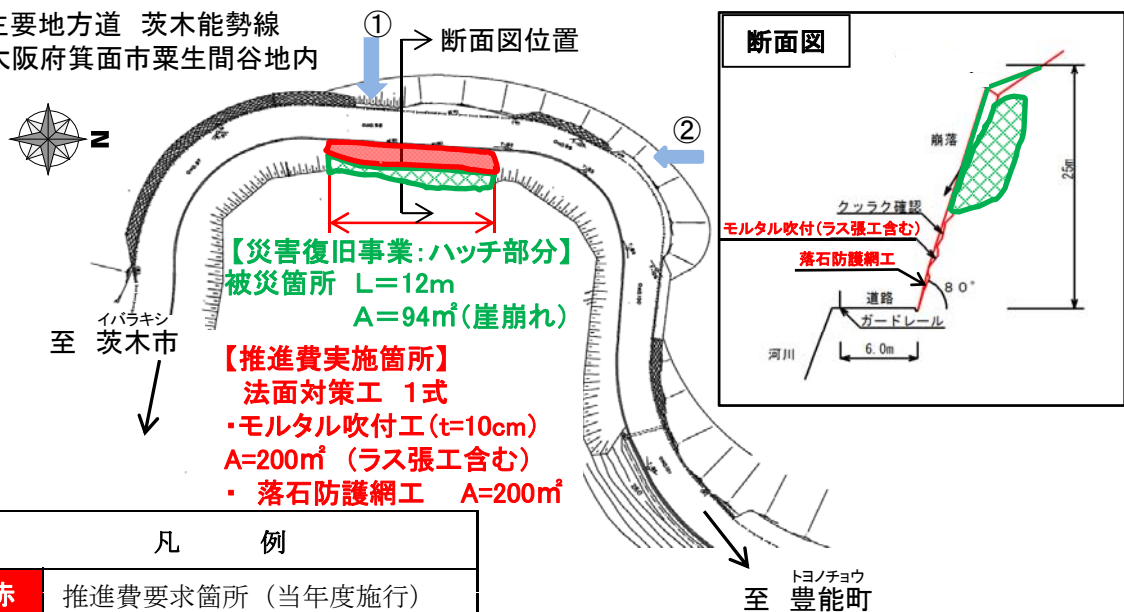


(4) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

| | | | |
|------|--|----|-----------|
| 事業名 | 道路更新防災等対策事業(主要地方道茨木能勢線 ^{イバラキノセセン}) | | |
| 事業主体 | 大阪府 | | |
| 施行地 | オオサカフ ミノオ シ ア オ マ ダニチナイ 大阪府箕面市粟生間谷地内 | | |
| 事業費 | 13 (百万円) | 国費 | 6.5 (百万円) |
| 内容 | 梅雨前線に伴う度重なる豪雨により、平成26年7月7日に主要地方道茨木能勢線で崖崩れが発生。崩れた法面は、法面養生は実施しているものの、不安定な状況にあり、現在も片側通行規制を実施している。 今後の降雨により、再度の崖崩れ等が発生しないよう、推進費を活用して緊急にモルタル吹付工等の法面对策を講じることにより、交通の安全を確保する。 | | |



主要地方道 茨木能勢線
大阪府箕面市粟生間谷地内

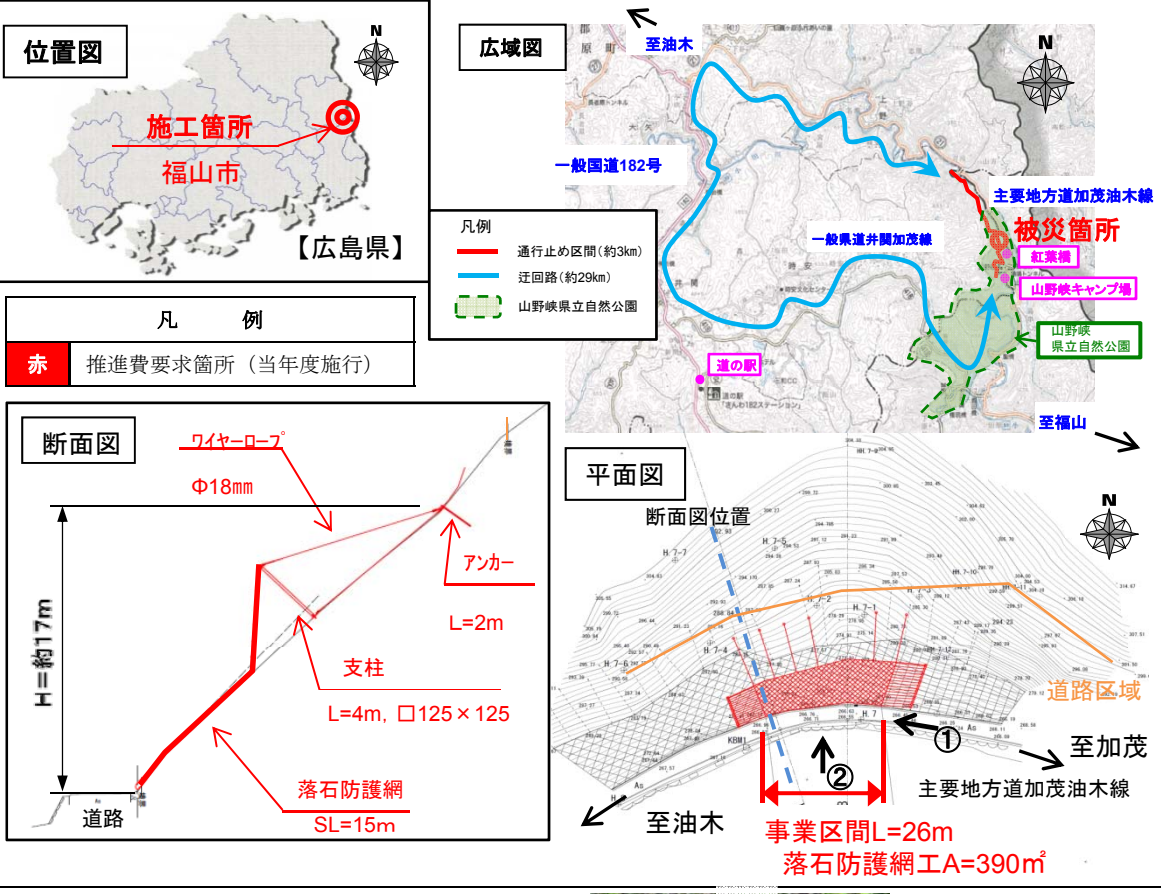


| 凡 例 | |
|-----|-----------------|
| 赤 | 推進費要求箇所 (当年度施行) |
| 緑 | 災害復旧・関連 (予定) |



(5) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

| | | | |
|------|---|----|----------|
| 事業名 | 道路更新防災等対策事業(主要地方道加茂油木線 ^{カモユキセン}) | | |
| 事業主体 | 広島県 | | |
| 施行地 | ヒロシマケン フクヤマシ ヤマノチョウ オオアザヤマノ チサキ 広島県福山市山野町大字山野地先 | | |
| 事業費 | 30 (百万円) | 国費 | 15 (百万円) |
| 内容 | <p>自然斜面上部に露頭している岩盤が、冬期の凍結融解や降雨等の浸透水により、平成26年4月6日に崩れ落ち、落石の一部は主要地方道加茂油木線に達するなどの崖崩れ災害が発生。現在も、依然として発生源の斜面等には不安定な岩が残されている状況にあり、全面通行止めの規制を実施している。</p> <p>今後の降雨等により、再度の崖崩れ・落石等が発生しないよう、推進費を活用して緊急に落石防護網工の法面対策を講じることにより、交通の安全を確保する。</p> | | |

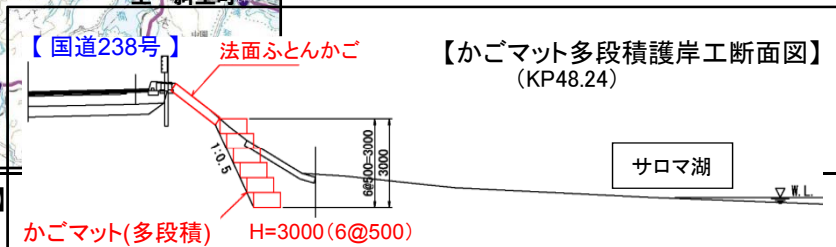
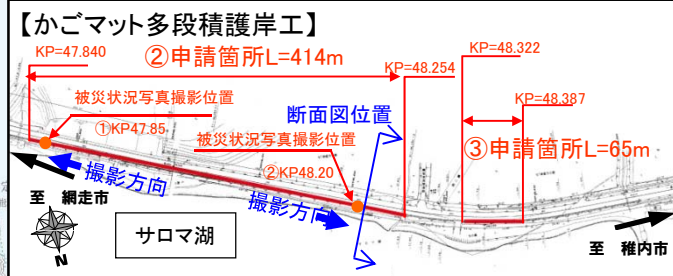
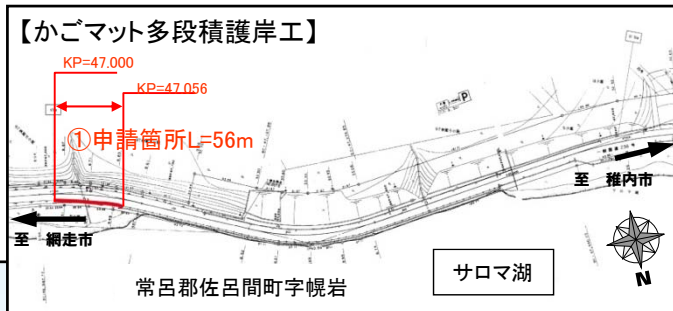


(6) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

| | | | |
|------|--|----|-----------|
| 事業名 | サロマ湖 網走市 網走区 網走区 網走区 道路維持管理事業(一般国道238号 佐呂間町幌岩地区防災対策) | | |
| 事業主体 | 国土交通省 | | |
| 施行地 | トコログン サロマ湖 アザ ホロイワ 常呂郡佐呂間町字幌岩 | | |
| 事業費 | 140 (百万円) | 国費 | 140 (百万円) |
| 内容 | 平成26年5月16日～5月17日にかけて低気圧が発達し、オホーツク管内の広範囲で強風が吹き、また大潮の満潮と強風が重なりサロマ湖では強い波浪が発生した。この強風と波浪により連節ブロック護岸が被災し、道路路肩盛土が浸食され、一般国道238号佐呂間町幌岩において約18.5時間の片側交互通行規制が発生した。今後の波浪により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急にかごマット多段積護岸工の設置を行うことにより、交通の安全を確保する。 | | |



| 凡 例 | |
|-----|-----------------|
| 赤 | 推進費要求箇所 (当年度施行) |



【波浪による被災状況写真】

①平成26年5月17日発生箇所



① R238 KP47.85
最大風速17.8m/s
(10分間の平均風速)
被災延長 L=46m

② R238 KP48.20
最大風速17.8m/s
(10分間の平均風速)
被災延長 L=37m



②平成26年5月17日発生箇所